

## 式 辞

うららかな春の光の中、色とりどりの花が咲き競う季節を迎えたこの良き日に、令和2年度いわき市立植田東中学校入学式が挙行できますことに感謝申し上げます。

さて、69名の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。先程、一人一人の名前が学級担任から呼名され、元気に返事をして起立した姿そして引き締まった表情を見て、今日から始まる中学校生活に向けての意気込みが伝わってきました。これから皆さんがどんな成長を見せてくれるのか、みなさんの活躍が楽しみでなりません。

いよいよ、今日から3年間という中学校生活が始まります。大きな期待と初めての世界に飛び込む不安を持っていることでしょう。

学習面では小学校と異なり教科によって先生が変わり授業で習ったことは定期テストや実力テストでしっかりと確認できます。ちなみに東中ではテストで頑張った生徒を「校長賞」で表彰します。

また、本校は部活動がとても活発です。どの部活動も強豪でやりがいがあります。幸いなことに本校は中規模校で一人ひとりに目が行き届き、施設も充実していることから、新入生の皆さんの意気込みや努力次第で大きく成長する条件を十分に備えています。

中学校時代は頭も体も鍛えるのに最も適した時期です。心身ともに大いに鍛えて下さい。ただし、辛い時や弱音を吐きたい時も必ずあります。その時はぜひ家族、友人、先生方に相談してください。必ずやあなたの味方になってくれるはずですよ。

植田東中の先生方は皆さん一人ひとりに寄り添いながら支援していきますから安心してください。

さて、私から皆さんに3つのお願いがあります。

一つ目は、「人に対し思いやりをもつてきれいな心を育てて下さい。」自分にとって嫌なことは絶対に人にはしない。勉強やスポーツも大切ですが、人として一番価値のあることは、心を育てることです。

二つ目は、「失敗から学んで下さい。」一生懸命に取り組んでもうまくいかないことは多々あります。何かに挑戦して失敗しても後悔することはありません。むしろ、挑戦せずに何もしなければ、あなたは成長しません。人は誰も初めてのの人生を生きています。何かに挑戦し失敗したとしても、そこから学ぶことの方が多くは必ずです。

三つ目は、「人は逆境を乗り越えた時こそ、大きく成長できます。」今、私達は新型コロナウイルスの影響で辛く不自由な生活を強いられています。しかし、そういう逆境の状況であるからこそ、希望をもつてともに乗り越えていきましょう。

もう一度言います。「きれいな心を育てる」「失敗から学ぶ」そして「逆境に負けない」。

さて、保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠にありがとうございます。数日前まで小学校に通っていた我が子が、中学校の制服に身を包み、緊張した表情で入学する姿を見て、感慨もひとしおのことと存じます。

本日より、大切なお子様を責任を持ってお預かりいたします。私達教職員は常に「生徒第一」を掲げ、教育活動に取り組んでまいります。

前向きに頑張っている時や悩んでいる時は、精一杯応援します。逆に間違った行動をとったり怠けている時は正しい方向に導くように時に叱ることもあるでしょう。それが生徒を第一に考えることであると考えています。

今後はお子様が卒業する際に「植田東中で本当に良かった」と心から思えるようにご家庭としっかりとタッグを組み本校の教育を推進してまいります。どうぞご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、新入生の皆さんにもう一つお願いがあります。それは、これから始まる植田東中での三年間の中で、過去を振り返ったり将来を考えることも大切です。しかし最も大切なことは「今をどう生きるか」ということです。今の一瞬一瞬に精一杯取り組み、中学校3年間で大きく成長することを期待して、私の式辞といたします。

令和2年4月6日

いわき市立植田東中学校長 若松 真一